

第3回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和3年9月14日（火曜日）

午前11時30分開会，午前11時45分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
- 2 議長あいさつ
- 3 審査内容
議案第53号 令和3年度土浦市一般会計補正予算（第7回）
- 4 閉 会

出席委員（23名）

委員長	吉田 千鶴子
副委員長	海老原 一郎
委 員	久松 猛
委 員	福田 一夫
委 員	柏村 忠志
委 員	寺内 充
委 員	吉田 博史
委 員	矢口 清
委 員	柳澤 明
委 員	柴原 伊一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	小坂 博
委 員	鈴木 一彦
委 員	平石 勝司
委 員	下村 壽郎
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	塚原 圭二
委 員	勝田 達也
委 員	矢口 勝雄
委 員	目黒 英一
委 員	奥谷 崇
委 員	田子 優奈

欠席委員（1名）

委員 内田 卓男

説明のため出席した者（11名）

副市長	東郷 和男
副市長	栗原 正夫
市長公室長	川村 正明
保健福祉部長	塚本 哲生
都市産業部長	船沢 一郎
建設部長	岡田 美徳
教育部長	望月 亮一
議会事務局長	小松澤 文雄
政策企画課長	佐々木 啓
財政課長	山口 正通
財政課長補佐	小神野 昭博

事務局職員出席

次 長	天貝 健一
係 長	小野 聡
主 任	津久井 麻美子
主 任	松本 裕司
主 幹	鈴木 優大

傍聴者（0名）

○吉田（千）委員長 只今から、予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第53号令和3年度土浦市一般会計補正予算第7回の内、歳入及び地方債補正についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入及び地方債補正についての質疑のみでお願いを致します。歳出については、各分科会に分かれて審査をしていただきます。また各分科会終了後、再度、予算決算委員会の全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしくお願いいたします。早速ですが審査に入ります。サイドブックス、本会議、令和3年、第3回定例会、事前配付資料、議案第46号から第57号をご準備願います。それでは、議案第53号令和3年度土浦市一般会計補正予算第7回、第1表歳入歳出予算補正中歳入全部、第3表地方債補正を議題といたします。執行部より説明願います。

○山口財政課長 財政課でございます。私の方からは、今回の補正予算の歳入、及び、地方債補正について、議案書を使って説明させていただきます。議案書のご用意はよろしいでしょうか。では、説明に入らせていただきます。議案書の29ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。当初予算に見込めなかった事業費の財源として、国庫支出金、繰入金、繰越金、市債を充当するもので、総額で8億466万3,000円を増額計上するものです。内容につきましては35ページをお願いいたします。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、補正予算額の計の欄にもございますように、4,914万円を増額計上するものです。内容について説明させていただきます。1目総務費国庫補助金、1節総務費補助金につきましては、マイキーID設定支援事業として、マイナンバーカードの取得促進、及び、消費活性化を図るため、マイナポイントの予約・申込を支援するための窓口について、3ヶ月間延長するための会計年度任用職員の報酬等の増額計上分に対し、全額国の補助があることから、マイナポイント事業費補助金を同額計上するものです。3目衛生費国庫補助金、4節新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金につきましては、ワクチン接種に関しまして、国から11月までの接種体制確保に要する経費が追加交付されることになったことから、会計年度任用職員報酬やワクチン輸送、人材派遣等の委託料、集団接種会場使用料等の接種体制確保事業に係る費用の増額計上分に対し、全額国の補助があることから、同補助金を同額計上するものです。20款繰入金、1項特別会計繰入金、1目介護保険特別会計繰入金につきましては、前年度、令和2年度の介護保険特別会計の決算に伴い、剰余分等を一般会計に繰り入れるもので、175万5,000円を計上するものでございます。2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、今回の一般会計補正予算において、歳出が歳入を上回ったことにより、一般財源に不足が生じることから、不足分2,161万9,000円を財政調整基金から繰り入れるものでございます。21款繰越金、1項繰越金につきましては、令和2年度の歳入から歳出を差し引いた繰越金、形式収支とよばれているものですが、そこから令和3年度に繰り越した歳出予算に充当すべき金額を差し引いた実質収支は、計の欄にもございますとおり12億9,406万9,000円となっており、この金額から今回の定例会までに補正予算の財源として充当した金額6億9,442万円を差し引いた残額5億

9, 964万9, 000円を計上するものです。36ページをお願いいたします。23款市債、1項市債の3目農林水産業費債、及び4目土木費債につきましては、説明欄にございます一般地帯土地改良事業、道路新設改良事業、荒川沖木田余線街路事業において、当初の予定より、補助金額が減したことなどにより、地方債が増となることから、財源更生を行い、各事業費債を増額計上するものです。6目教育費債につきましては、今回、歳出の補正予算を計上しております博物館の大規模改修に係る実施設計の財源として、社会教育施設整備事業費債を計上するもので、市債全体では、1億3, 250万円を増額計上するものです。続きまして、大変申し訳ありませんが、32ページにお戻りいただけますでしょうか。第3表地方債補正でございます。先ほど、地方債の補正予算について説明させていただきましたが、上段の表では、社会教育施設整備事業に充当するための地方債を1, 520万円追加するとともに、下段の表では、起債の目的欄に記載された各事業に充当する地方債を8億2, 690万円に変更し、補正後の予算額計の欄にございますように、発行限度額を37億784万円とするものです。議案第53号土浦市一般会計補正予算第7回の歳入予算補正、地方債補正の説明につきましては、以上でございます。

○吉田（千）委員長 それでは、ご質問ございますか。

○吉田（博）委員 35ページ市債と32ページの地方債は同じ案件に対してだけど、冒頭に課長は国からの補助金が減ったと言ったんだけど、減の理由を聞かせてください。

○山口財政課長 国の内示によりまして補助対象事業が減しているものがございまして、そういったことによって地方債が増えてしまっているということでございます。ただこちらの方で荒木田線ですとか道路新設改良につきましては、社会整備総合交付金でして、こちらは補助事業が減したのものもあるんですけど、やりくりもございまして、他の事業に充てられるということもございまして、一方で減したのものもあれば、一方で増したのものもあるというものでございます。国の内示によりまして若干予算よりは国の内示よりも低かったものがあるというものでございます。

○吉田（博）委員 なんか若干違和感があるな。もうちょっと簡単に説明してくれると。

○山口財政課長 当初予算ですが、国に対して申請の段階には至っていないということもございまして、これだけ補助金があるだろうと予算の方を組んでいるんですけど、実際に申請をいたしまして、国の内示額がそれに劣っている、低いということもございまして、そういった関係で財源の方を更正をいたしまして地方債を増やすというものでございます。

○吉田（千）委員長 その他ございますか。

（「なし」という声あり。）

○吉田（千）委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

（賛成23名）

○吉田（千）委員長 反対する委員はおりませんでした。それでは、次回の予算決算委員会全体会までに報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等はございますか。

（「なし」の声あり）

○吉田（千）委員長 それでは、次回の予算決算委員会全体会は、令和2年度歳入の決算審査を明日9月15日水曜日午前10時から行いますのでご参集願います。慎重なご審査をいただきましてありがとうございました。これにて予算決算委員会を閉会いたします。